



僕が副理事長を務めている公益財団法人日本尊厳死協会では、リビングウィルの啓発を目的に、TBSラジオなどで『Mv LIVE E! My CHOICE!!』という番組をプロデュースしています。安東弘樹さんをMCに毎週さまざまな著名人を招きし、人生の最終段階に関する考えや、ご家族を亡くしたときの思い出など、他の番組ではあまり聴くことのない、深いテーマトークをしてもらう番組です。日本尊厳死協会のホームページ(<https://songshi-kyokai.or.jp/>)から、この番組を誰でも動画で視聴することが可能です。

ほんの2カ月前に、この方にも番組にご出演いただきました。オープンニングで、アダモちゃんのパフォーマンスを全力で披露してくれたそのお姿から、まさか今年中にお別れがくるなんて誰が想

335

お笑いタレント 島崎俊郎



68歳、急性心不全

お笑いタレントで俳優の島崎俊郎さんが12月6日に都内の自宅で突然、死去されました。享年68。死因は急性心不全との発表です。報道によれば、島崎さんはインフルエンザに感染しており、1週間

像できたでしょうか…。いや、誰よりもご本人が一番想像していなかったことでしょう。

長尾和宏(ながお・かずひろ) 医学博士。公益財団法人日本尊厳死協会副理事長としてリビング・ウィルの啓発を行う。映画『痛くない死に方』をはじめ出版や配信などさまざまなメディアで長年の町医者経験を活かした医療情報を発信する傍ら、ときどき音楽ライブも。

ほど前から体調不良を訴えていたとのこと。コロナが収束し、今年はいんフルエンザが流行しています。しかし島崎さんの死にインフルがどれくらい影響しているのかは不明です。80代、90代の後期高齢者ならばいざ知らず、健康な60代男性がインフルから急性心不全で亡くなるという例は、あまり聞いたことがありません。心臓に何かしらの持病をお持ちだったのか、あるいは、順天堂大学の天野篤医師も他のメディアで仰っていたように、コロナワクチン接種の影響で免疫機能に異変が起きていた可能性も

あるのかもしれませんが。医療界では「心不全パンデミック」という造語ができるほど、ここ数年、心不全の患者さんが急増しています。年間の心不全の患者数は、がん全体の患者数を上回る規模となりました。

しかし、先のTBSラジオの収録時、島崎さんはエネルギーに満ちあふれていました。1980年代の人気番組『オレたちひょうきん族』に出演していた際、ビートたけしさんから、「お前はポリネシアン・ダンサーみたいな顔をしているな」と言われたことがきっかけでアダモちゃんというチャームキャラクターが生まれたと思いを語ってくれました。演出家のテリー伊藤さんからは、「棺桶に入るときもアダモちゃん」と言われたが奥さまに却下されているとも。

「いつまでも、夢を持ってチャレンジしながら生きていきたい」…最後にそう語っていたことが忘れられません。人生に夢を抱き続けたままの、突然の旅立ちでした。

エネルギー満々のアダモちゃん